



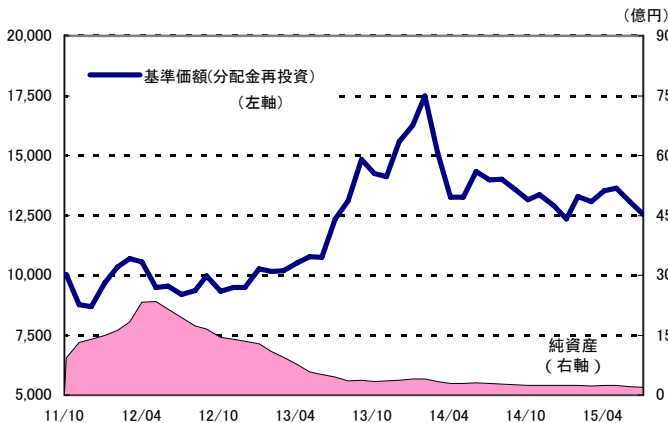
追加型投信／内外／株式

運用実績

2015年7月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※ 11,608円

※分配金控除後

純資産総額 19.5億円

- 信託設定日 2011年10月28日
- 信託期間 2021年8月13日まで
- 決算日 原則 8月13日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

| 期間 | ファンド |
|-----|--------|
| 1ヵ月 | -4.2% |
| 3ヵ月 | -7.4% |
| 6ヵ月 | 1.4% |
| 1年 | -10.4% |
| 3年 | 36.3% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

| | |
|---------|------|
| 2014年8月 | 480円 |
| 2013年8月 | 500円 |
| 2012年8月 | 0円 |
| - | - |
| - | - |

設定来 25.3%

設定来累計 980円

設定来=2011年10月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2015年7月31日 現在

国・地域別配分

| 国・地域 | 純資産比 |
|----------|--------|
| アメリカ | 69.4% |
| 中国 | 21.5% |
| ドイツ | 4.2% |
| 韓国 | 1.8% |
| ロシア | 1.5% |
| その他の国・地域 | 1.3% |
| その他の資産 | 0.3% |
| 合計(※) | 100.0% |

・国・地域はRCMの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示しておりません。

通貨別配分

| 通貨 | 実質通貨比率 |
|--------|--------|
| 日本・円 | 96.4% |
| その他の通貨 | 3.6% |

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

事業分野別配分

| 事業分野 | 純資産比 |
|----------------|--------|
| SNS運営関連 | 58.5% |
| アプリ・eコマース関連 | 34.9% |
| SNS関連製品・サービス提供 | 6.3% |
| その他の資産 | 0.3% |
| 合計 | 100.0% |

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2015年7月31日 現在

| 銘柄 | 国・地域 | 事業分野 | 純資産比 |
|----------------------|------|-------------|-------|
| TENCENT HOLDINGS LTD | 中国 | SNS運営関連 | 10.9% |
| HOMEAWAY INC | アメリカ | アプリ・eコマース関連 | 9.7% |
| FACEBOOK INC-A | アメリカ | SNS運営関連 | 8.4% |
| GROUPON INC | アメリカ | SNS運営関連 | 8.2% |
| YELP INC | アメリカ | SNS運営関連 | 6.1% |
| AMAZON.COM INC | アメリカ | SNS運営関連 | 4.5% |
| XING AG | ドイツ | SNS運営関連 | 4.2% |
| SALESFORCE.COM INC | アメリカ | SNS運営関連 | 3.7% |
| LIVEPERSON INC | アメリカ | アプリ・eコマース関連 | 2.8% |
| WEB.COM GROUP INC | アメリカ | アプリ・eコマース関連 | 2.7% |
| 合計 | | | 61.2% |

組入銘柄数: 35銘柄

・国・地域はRCMの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員

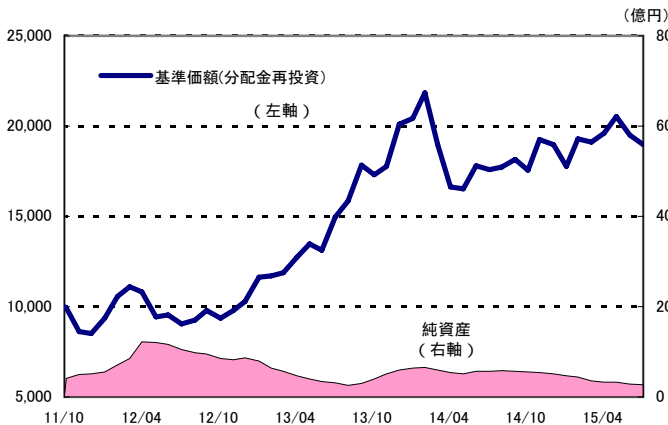


運用実績

2015年7月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 17,302円

※分配金控除後

純資産総額 26.8億円

- 信託設定日 2011年10月28日
- 信託期間 2021年8月13日まで
- 決算日 原則 8月13日 (同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

| 期間 | ファンド |
|-----|--------|
| 1カ月 | -2.8% |
| 3カ月 | -3.4% |
| 6カ月 | 6.7% |
| 1年 | 7.8% |
| 3年 | 109.4% |

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

| 年次 | 分配金 |
|---------|------|
| 2014年8月 | 730円 |
| 2013年8月 | 700円 |
| 2012年8月 | 0円 |
| - | - |
| - | - |

設定来 89.6%

設定来累計 1,430円

設定来=2011年10月28日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

資産内容

2015年7月31日 現在

国・地域別配分

| 国・地域 | 純資産比 |
|----------|--------|
| アメリカ | 68.3% |
| 中国 | 21.1% |
| ドイツ | 4.1% |
| 韓国 | 1.8% |
| ロシア | 1.5% |
| その他の国・地域 | 1.3% |
| その他の資産 | 1.9% |
| 合計(※) | 100.0% |

・国・地域はRCMの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。
※先物の建玉がある場合は合計欄を表示していません。

通貨別配分

| 通貨 | 実質通貨比率 |
|---------|--------|
| アメリカ・ドル | 81.9% |
| 香港・ドル | 10.7% |
| ユーロ | 4.1% |
| 韓国・ウォン | 1.8% |
| 日本・円 | 1.4% |
| その他の通貨 | 0.0% |

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

事業分野別配分

| 事業分野 | 純資産比 |
|----------------|--------|
| SNS運営関連 | 57.5% |
| アプリ・eコマース関連 | 34.4% |
| SNS関連製品・サービス提供 | 6.2% |
| その他の資産 | 1.9% |
| 合計 | 100.0% |

組入上位10銘柄

2015年7月31日 現在

| 銘柄 | 国・地域 | 事業分野 | 純資産比 |
|----------------------|------|-------------|-------|
| TENCENT HOLDINGS LTD | 中国 | SNS運営関連 | 10.7% |
| HOMEAWAY INC | アメリカ | アプリ・eコマース関連 | 9.6% |
| FACEBOOK INC-A | アメリカ | SNS運営関連 | 8.2% |
| GROUPON INC | アメリカ | SNS運営関連 | 8.1% |
| YELP INC | アメリカ | SNS運営関連 | 6.0% |
| AMAZON.COM INC | アメリカ | SNS運営関連 | 4.4% |
| XING AG | ドイツ | SNS運営関連 | 4.1% |
| SALESFORCE.COM INC | アメリカ | SNS運営関連 | 3.6% |
| LIVEPERSON INC | アメリカ | アプリ・eコマース関連 | 2.8% |
| WEB.COM GROUP INC | アメリカ | アプリ・eコマース関連 | 2.7% |
| 合計 | | | 60.2% |

組入銘柄数: 35銘柄

・国・地域はRCMの情報提供に基づき、原則、本社所在地ベースとしております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆お申込みは

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



先月の投資環境

○ 米国株式市場は上旬、ギリシャ国民投票で緊縮財政への反対が多数となり、先行き不透明感から一時下落しましたが、ギリシャ政府が財政改革等に取り組む姿勢に転じ、持ち直しました。さらに中旬には、ギリシャがEU(欧州連合)と金融支援の再開で基本合意に達したことなどから堅調な推移となりました。下旬に入ると、一部米国企業の低調な4-6月期決算などを背景に下落基調となりましたが、月末にかけてはFOMC(米連邦公開市場委員会)声明で慎重な利上げ姿勢などが示されたことなどから再び上昇し、月間で上昇となりました。

○ SNS関連業界の動向については、下記の通りです。

・ 米国のSNSサイト運営企業が発表した4-6月期決算は、売上高は市場予想を上回ったものの、事業拡大に向けた長期プロジェクトへの投資が膨らみ純利益は前年同期比で減少となりました。こうした投資が向こう数年で大幅な売り上げ拡大につながることを期待されています。

・ 米国の簡易メッセージ投稿サイト運営企業が発表した4-6月期決算は、売上高、利益ともに市場予想を上回りました。しかし、月間アクティブユーザー数(1か月に1回以上ログインしたユーザーの数)は四半期比の増加率でみると、上場以来で最も遅い成長ペースとなりました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○ 基準価額の騰落率は、月間でAコースは4.18%の下落、Bコースは2.83%の下落となりました。

○ 組入銘柄のうち、アマゾンやフェイスブックなどの株価が上昇したことがプラスに影響しました。一方でイェルプや中国のインターネット・メディア企業などの株価が下落したことがマイナスに影響しました。

○ 主な売買では、ホームアウェーを一部売却した一方で、米国のオンライン動画配信会社を買い増しました。

今後の運用方針 (2015年7月31日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

当面の運用方針は次の通りです。

○ 新興国を含む世界各国のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象とします。SNS関連企業とは、ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス(SNS)を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業を指します。ファンドは、SNS運営関連企業、アプリ・eコマース関連企業(アプリケーションやeコマース(電子商取引)に関連するサービスを提供する企業)、SNS関連製品・サービス提供企業(SNSの利用に必要な製品の製造・販売やサービスの提供に従事している企業)に着目します。

○ SNS関連企業は、消費者のスマートフォンやタブレットの利用から、消費者、広告主両者に価値をもたらす形でさらに収益を得る方法を模索している段階であり、長期的に成長する分野だと見込んでいます。一方で、市場心理の変化やSNS関連企業の予期せぬ成長鈍化などにより、SNS関連企業の株価が下落する可能性もありうると考えています。市場のリスクを注視しながら、引き続き組入候補銘柄を精査し、投資価値があると判断した銘柄をポートフォリオに組み入れていきたいと考えています。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてはご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。



組入上位10銘柄の解説

2015年7月31日現在

| | 組入銘柄 | 組入銘柄解説 |
|----|--|---|
| 1 | TENCENT HOLDINGS LTD テンセント・ホールディングス | 中国最大級のインターネット総合サービス提供会社。QQ.comというポータルサイトを起点に、ブログ、SNS、ゲーム、オンラインペイメントなど様々なサイトを運営。インスタントメッセージ「QQ」などの無料会員を増やし、各種課金サービスへ誘導するのが同社のビジネスモデル。 |
| 2 | HOMEAWAY INC ホームアウェイ | レジャー用賃貸宿泊施設のオンライン・プロバイダー。集合住宅、城、コンドミニアム、私有地、ホテル、住宅、別荘などの物件を提供する。世界各地で事業を展開。 |
| 3 | FACEBOOK INC-A フェイスブック | 全世界で利用されている交流サイト(SNSサイト)「Facebook」を運営するSNS最大手企業。「世の中をオープンにし、人々の結びつきを強める」ことを企業理念としている。 |
| 4 | GROUPON INC グルーポン | 米国シカゴに本社を置く、共同購入クーポンサイト「Groupon」運営会社。世界で事業を展開し、ビジネス及び消費者を対象に地域の商品、サービス、文化的催し物などの情報を提供する。 |
| 5 | YELP INC イエल्प | 2004年に設立されたロコモ情報を扱うレビューサイト「Yelp」の運営会社で、米国、欧州でサービスを提供。アプリを活用し、iPhone等のスマートフォン上でも利用できる。 |
| 6 | AMAZON.COM INC アマゾン | 世界的なオンライン販売会社である同社は、自社で保有する大規模なサーバーやデータベース、ストレージ(外部記憶装置)の余剰分をクラウドコンピューティングのサービスとしてその機能を提供しており、中小IT企業によるソフトウェア開発環境などとして利用されている。 |
| 7 | XING AG クロッシング | ドイツ版「LinkedIn」とも言うべきプロフェッショナル・ネットワーク・サービスの「XING(クロッシング)」を運営。ドイツ国内はもとより、全世界で利用されている。 |
| 8 | SALESFORCE.COM INC セールスフォース | オンデマンドのソフトウェア提供をビジネスとする。特に顧客管理サービスを広範な産業セクターの顧客企業に提供している。簡単に使えて、容易にカスタマイズでき、他のソフトウェアとの統合も可能であることが同社製品の特色。2011年、クラウド事業と連動する社内SNS「チャター」をスタート。 |
| 9 | LIVEPERSON INC ライブパーソン | インターネット用のアプリケーション作成会社。同社の製品は、リアルタイムの相互通信を利用した接客サービスが可能となるアプリケーションであり、導入企業は、インターネットを通じて顧客との交信が即時に、かつ直接できるようになる。 |
| 10 | WEB.COM GROUP INC ウェブ・ドットコム・グループ | ウェブサイト・ソリューションの総合サービス会社。中小企業を対象に、マーケティングやeコマースをはじめ、さまざまなサービスを提供する。 |

(出所) 上位の各組入銘柄に関する「組入銘柄解説」は、アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー、およびBloombergの情報に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。

(注) 当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目録見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員
一般社団法人日本投資顧問業協会会員



ファンドの特色

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象*とします。
※「実質的な主要投資対象」とは、「野村SNS関連株投資 マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
 ・ファンドにおいて「SNS関連企業」とは、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業を指します。
 ・ファンドは、とりわけ以下の企業に着目します。なお、新規公開株式にも投資を行なう場合があります。
 ①SNS運営関連企業、②アプリ・eコマース関連企業(アプリケーションやeコマース(電子商取引)に関連するサービスを提供する企業)、③SNS関連製品・サービス提供企業(SNSの利用に必要な製品の製造・販売やサービスの提供に従事している企業)
 ※上記のほか、SNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業にも着目します。
- 株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案してポートフォリオを構築します。
- 「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- ファンドは「野村SNS関連株投資 マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。
 ・アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー (米国 カリフォルニア州 サンフランシスコ市)
 ・アリアンツ・グローバル・インベスターズGmbH(ドイツ連邦共和国 フランクフルト市)
 ・アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッド(中華人民共和国 香港)
- 原則、毎年8月13日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
 分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
 * 委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。
 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。
 ※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 平成33年8月13日まで(平成23年10月28日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則8月13日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 一般コース: 1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円) または1万円以上1円単位
 自動かけ投資コース: 1万円以上1円単位
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スwitching 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
 ・ニューヨーク証券取引所 ・フランクフルト証券取引所
 ・ニューヨークの銀行 ・フランクフルトの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

| | |
|--------------------------|---|
| ◆ご購入手数料 | ご購入価額に3.24%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。 |
| ◆運用管理費用(信託報酬) | ファンドの純資産総額に年1.9116%(税抜年1.77%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 |
| ◆その他の費用・手数料 | 組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。 |
| ◆信託財産留保額(ご換金時・スイッチングを含む) | 1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額 |

上記の費用の合計額については、投資家の皆様ที่ファンドを保有される期間等に依りて異なりますので、表示することができません。
 ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◀分配金に関する留意点▶

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
 ☆サポートダイヤル☆ 0120-753104(フリーダイヤル)
<受付時間> 営業日の午前9時~午後5時
 ☆インターネットホームページ☆ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> **野村アセットマネジメント株式会社**
 [ファンドの運用の指図を行なう者]
 <受託会社> **野村信託銀行株式会社**
 [ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてはご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。